令和７年度　江戸川区立南葛西中学校　人権教育　年間指導計画（第１学年）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。 生徒の人間関係を把握	自分自身の大切さを認めることを中心に指導 生徒理解を深め、教師と生徒との望ましい人間関係を構築する。全生徒の学校生活への適応を図っていく。				他の人の大切さを認めることを中心とした指導 一人一人が個性や能力を発揮できる場や機会を設定することにより、学級の一員であるという存在感、自己肯定感をもてるようにする。				お互いの大切さを認め合える関係を構築できる指導 ３年間の学校生活を振り返り、自分の成長を感じられるようにする。		
各教科・読書科	**国語：**言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。 **社会：**人権課題についてその歴史、現状、課題を系統的に学ぶことが重要である。そのため、歴史、地理、公民分野を関連させつつ、体系的に理解させ、多面的な視点から現代の社会的事項を思考させ、判断する力を付けさせることにより公民的資質を養う。	**外国語：**パラリンピック競技選手へのインタビューを題材とし、障害があっても勇気と希望をもってやり抜くことの大切さを理解する	**技術・家庭：**生活に必要な基礎的・基本的な知識と技術の習得を通して、ユニバーサルデザインや環境への配慮・生活や技術との関わりについて理解を深める。また、体験的な学習を通して生活を工夫し創造する能力と実践的な意欲を育むとともに、インターネットによる人権侵害を含めた情報モラル教育に取り組む。 **「インターネットによる人権侵害」**		**社会：**北朝鮮当局による拉致は国民に対する人権侵害であり、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であることを認識させる。 **「北朝鮮による拉致問題」（３１年）◆**		**音楽：**国内外の民族の多様性やその文化的、歴史的な背景などに関わって鑑賞し、幅広い音楽に触れることで、豊かな情操を養う。 **保健体育：**人権課題「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」の学習を通して、感染症に対する理解を深めるとともに自己を客観的に見つめ、他人の立場や考え方を理解できる気持ちを育む。 **「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」（２８年）◆**	**数学：**課題を解決する上で、見通しをもち、筋道を立て、論理的に考察できる能力を育成する。	**理科：**生命や地球に関する事象・現象に関わり、科学的探求し、生命を尊重する態度を育成する。	**社会：**基本的人権について理解を深め、外国人に対する偏見や差別の解消について考える活動を通して異文化の人々と共生する態度を育成する。 **「外国人」（３０年）◆** **美術：**日本と諸外国の美術との相違や共通点について考え、作品を鑑賞することを通して、豊かな情操を養う。また、美術の創作活動の喜びを味わい、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養う。		
特別の教科道徳	**○自主、自律，自由と責任** **○友情、信頼**	**○節度、節制** **○国際理解、国際貢献** **○遵法精神、公徳心**	**○生命の尊さ** **○相互理解,寛容** **○郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度**	**○真理の探究、創造** **○変わりゆく地球**	**○社会参画、公共の精神** **○生命の尊さ** **○友情、信頼**	**○我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度** **○公正、公平、社会正義** **○自然愛護　○思いやり、感謝** **「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」（２８年）◆** **「犯罪者被害者やその家族」**		**○向上心、個性の伸長** **○違法精神、公徳心** **○礼儀**	**○よりよく生きる喜び** **○勤労** **○国際理解、国際貢献**	**○希望と勇気，克己と強い意志** **○家族愛，家庭生活の充実** **「北朝鮮による拉致問題」（３１年）◆**	**○生命の尊さ** **○社会参画，公共の精神** **○よりよく生きる喜び**	**○よりよい学校生活，集団生活の充実** **○感動，畏敬の念**
総合的な学習の時間	**○障害者と共に生きる社会をつくるために：**障害のある方から話を聞き、障害についての理解を深めることを通して、偏見や差別を解消し、お互いの人権を尊重しながら共に生きていこうとする態度を育成する。 **○社会貢献を目指した進路と自己実現**・・・職業、学習ガイダンス　○自然の存在ととのかけがえのなさ・・・自然に関する調べ学習　地域の方々とのふれあい・・・ふれあい面接の事前事後学習					**○社会貢献を目指した進路と自己実現**・・・職業調べ学習 **○健康への関心を高め、情操を豊かにする取組**・・・合唱コンクールへの取り組み **○健康への関心を高め、情操を豊かにする取組**・・・読書科の取組 **○歴史や文化のもつ特徴とその歴史的背景**・・・百人一首大会への取組				**○社会貢献を目指した進路と自己実現・・・２年生へ向けての取組** **○歴史、文化・・・校外学習調べ学習** **○まとめ・・・振り返り**		
特別活動	**学級活動：**いじめや暴力は人間として絶対に許されない人権を侵害するものであることを理解させる。生徒一人一人が互いの人権を尊重し、よりよい集団生活を築こうとする態度を養う。 **「子供」（２８年）**	**学校行事「パラリンピック講演会」：**パラリンピック競技選手による講演を通して、目標に向かって励む前向きな姿勢から、自己の生き方について考えを深めさせる。				**全体指導および学級活動「ＳＮＳの使い方」：**ＳＮＳ利用上の問題点について話し合うことを通して、自他の人権を尊重する態度を育てる。並行して全体指導も行う。**「インターネットによる人権侵害」**				**生徒会活動：「落ち葉はき運動」、「心がけよう３Ｓ（節電、節水、節約）もったいない運動」、「ベルマーク回収運動」：**ものを大切にする心が自他を大切にする心につながり、無償の奉仕による喜びを味わせる。		
	あいさつ運動（通年）：生徒会による、挨拶を通して温かい人間関係の基礎を養う。					**読書指導（通年）：**人権課題に関する本を読むことを通して、人権課題についての理解を深めさせる。						
その他	**地域の清掃活動：**学校周辺の美化活動を行うことで、地域への愛着を深めさせる。 **HMB（花とみどりのボランティア）活動：**地域の方が植えてくれた食物を大切にそだてるボランティアを行うことにより、命の大切さ、感謝、畏敬の念を養う。 **ふれあい月間（不登校対策）** **命の大切さを学ぶ教室**					**人権習慣に向けての取組：**「いじめの防止」をテーマにした人権標語の作成を通して、いじめのない学校づくりに向けての意欲を高める。 **ふれあい月間（いじめ防止）**				**人権週間：**生徒が作った人権標語やポスターを掲示することで、全校生徒の人権意識を高めさせる。		**学校運営連絡協議会：**学校の人権教育についての評価と今後の課題を検討する。

「　」＝個別的な視点からの取組（末尾の「　」内は人権課題）　⟺＝関連的な指導　▭＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和７年度　江戸川区立南葛西中学校　人権教育　年間指導計画（第２学年）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。 生徒の人間関係を把握	自分自身の大切さを認めることを中心に指導 生徒理解を深め、教師と生徒との望ましい人間関係を構築する。全生徒の学校生活への適応を図っていく。				他の人の大切さを認めることを中心とした指導 一人一人が個性や能力を発揮できる場や機会を設定することにより、学級の一員であるという存在感、自己肯定感をもてるようにする。				お互いの大切さを認め合える関係を構築できる指導 ３年間の学校生活を振り返り、自分の成長を感じられるようにする。		
各教科・読書科	**国語：**言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。 **社会：**人権課題についてその歴史、現状、課題を系統的に学ぶことが重要である。そのため、歴史、地理、公民分野を関連させつつ、体系的に理解させ、多面的な視点から現代の社会的事項を思考させ、判断する力を付けさせることにより公民的資質を養う。	**外国語：**パラリンピック競技選手へのインタビューを題材とし、障害があっても勇気と希望をもってやり抜くことの大切さを理解する	**技術・家庭：**生活に必要な基礎的・基本的な知識と技術の習得を通して、ユニバーサルデザインや環境への配慮・生活や技術との関わりについて理解を深める。また、体験的な学習を通して生活を工夫し創造する能力と実践的な意欲を育むとともに、インターネットによる人権侵害を含めた情報モラル教育に取り組む。 **「インターネットによる人権侵害」**		**社会：**北朝鮮当局による拉致は国民に対する人権侵害であり、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であることを認識させる。 **「北朝鮮による拉致問題」（３１年）◆**		**音楽：**国内外の民族の多様性やその文化的、歴史的な背景などに関わって鑑賞し、幅広い音楽に触れることで、豊かな情操を養う。 **保健体育：**人権課題「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」の学習を通して、感染症に対する理解を深めるとともに自己を客観的に見つめ、他人の立場や考え方を理解できる気持ちを育む。 **「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」（２８年）◆**	**数学：**課題を解決する上で、見通しをもち、筋道を立て、論理的に考察できる能力を育成する。	**理科：**生命や地球に関する事象・現象に関わり、科学的探求し、生命を尊重する態度を育成する。	**社会：**基本的人権について理解を深め、外国人に対する偏見や差別の解消について考える活動を通して異文化の人々と共生する態度を育成する。 **「外国人」（３０年）◆** **美術：**日本と諸外国の美術との相違や共通点について考え、作品を鑑賞することを通して、豊かな情操を養う。また、美術の創作活動の喜びを味わい、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養う。		
特別の教科道徳	**○自主、自律，自由と責任** **○友情、信頼**	**○節度、節制** **○国際理解、国際貢献** **○遵法精神、公徳心**	**○生命の尊さ** **○相互理解,寛容** **○郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度**	**○真理の探究、創造** **○変わりゆく地球**	**○社会参画、公共の精神** **○生命の尊さ** **○友情、信頼**	**○我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度** **○公正、公平、社会正義** **○自然愛護　○思いやり、感謝** **「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」（２８年）◆** **「犯罪者被害者やその家族」**		**○向上心、個性の伸長** **○違法精神、公徳心** **○礼儀**	**○よりよく生きる喜び** **○勤労** **○国際理解、国際貢献**	**○希望と勇気，克己と強い意志** **○家族愛，家庭生活の充実** **「北朝鮮による拉致問題」（３１年）◆**	**○生命の尊さ** **○社会参画，公共の精神** **○よりよく生きる喜び**	**○よりよい学校生活，集団生活の充実** **○感動，畏敬の念**
総合的な学習の時間	**○障害者と共に生きる社会をつくるために：**障害のある方から話を聞き、障害についての理解を深めることを通して、偏見や差別を解消し、お互いの人権を尊重しながら共に生きていこうとする態度を育成する。 **○社会貢献を目指した進路と自己実現**・・・職業、学習ガイダンス　○自然の存在ととのかけがえのなさ・・・自然に関する調べ学習　地域の方々とのふれあい・・・ふれあい面接の事前事後学習					**○社会貢献を目指した進路と自己実現**・・・職業調べ学習 **○健康への関心を高め、情操を豊かにする取組**・・・合唱コンクールへの取り組み **○健康への関心を高め、情操を豊かにする取組**・・・読書科の取組 **○歴史や文化のもつ特徴とその歴史的背景**・・・百人一首大会への取組				**○社会貢献を目指した進路と自己実現・・・２年生へ向けての取組** **○歴史、文化・・・校外学習調べ学習** **○まとめ・・・振り返り**		
特別活動	**学級活動：**いじめや暴力は人間として絶対に許されない人権を侵害するものであることを理解させる。生徒一人一人が互いの人権を尊重し、よりよい集団生活を築こうとする態度を養う。 **「子供」（２８年）**	**学校行事「パラリンピック講演会」：**パラリンピック競技選手による講演を通して、目標に向かって励む前向きな姿勢から、自己の生き方について考えを深めさせる。				**全体指導および学級活動「ＳＮＳの使い方」：**ＳＮＳ利用上の問題点について話し合うことを通して、自他の人権を尊重する態度を育てる。並行して全体指導も行う。**「インターネットによる人権侵害」**				**生徒会活動：「落ち葉はき運動」、「心がけよう３Ｓ（節電、節水、節約）もったいない運動」、「ベルマーク回収運動」：**ものを大切にする心が自他を大切にする心につながり、無償の奉仕による喜びを味わせる。		
	あいさつ運動（通年）：生徒会による、挨拶を通して温かい人間関係の基礎を養う。					**読書指導（通年）：**人権課題に関する本を読むことを通して、人権課題についての理解を深めさせる。						
その他	**地域の清掃活動：**学校周辺の美化活動を行うことで、地域への愛着を深めさせる。 **HMB（花とみどりのボランティア）活動：**地域の方が植えてくれた食物を大切にそだてるボランティアを行うことにより、命の大切さ、感謝、畏敬の念を養う。 **ふれあい月間（不登校対策）** **命の大切さを学ぶ教室**					**人権習慣に向けての取組：**「いじめの防止」をテーマにした人権標語の作成を通して、いじめのない学校づくりに向けての意欲を高める。 **ふれあい月間（いじめ防止）**				**人権週間：**生徒が作った人権標語やポスターを掲示することで、全校生徒の人権意識を高めさせる。		**学校運営連絡協議会：**学校の人権教育についての評価と今後の課題を検討する。

「　」＝個別的な視点からの取組（末尾の「　」内は人権課題）　⟺＝関連的な指導　▭＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和７年度　江戸川区立南葛西中学校　人権教育　年間指導計画（第３学年）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。 生徒の人間関係を把握	自分自身の大切さを認めることを中心に指導 生徒理解を深め、教師と生徒との望ましい人間関係を構築する。全生徒の学校生活への適応を図っていく。				他の人の大切さを認めることを中心とした指導 一人一人が個性や能力を発揮できる場や機会を設定することにより、学級の一員であるという存在感、自己肯定感をもてるようにする。				お互いの大切さを認め合える関係を構築できる指導 ３年間の学校生活を振り返り、自分の成長を感じられるようにする。		
各教科・読書科	**国語：**言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。 **社会：**人権課題についてその歴史、現状、課題を系統的に学ぶことが重要である。そのため、歴史、地理、公民分野を関連させつつ、体系的に理解させ、多面的な視点から現代の社会的事項を思考させ、判断する力を付けさせることにより公民的資質を養う。	**技術・家庭：**生活に必要な基礎的・基本的な知識と技術の習得を通して、ユニバーサルデザインや環境への配慮・生活や技術との関わりについて理解を深める。また、体験的な学習を通して生活を工夫し創造する能力と実践的な意欲を育むとともに、インターネットによる人権侵害を含めた情報モラル教育に取り組む。 **「インターネットによる人権侵害」** **外国語：**パラリンピック競技選手へのインタビューを題材とし、障害があっても勇気と希望をもってやり抜くことの大切さを理解する	**社会：**北朝鮮当局による拉致は国民に対する人権侵害であり、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であることを認識させる。 **「北朝鮮による拉致問題」（３１年）◆**		**音楽：**国内外の民族の多様性やその文化的、歴史的な背景などに関わって鑑賞し、幅広い音楽に触れることで、豊かな情操を養う。 **保健体育：**人権課題「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」の学習を通して、感染症に対する理解を深めるとともに自己を客観的に見つめ、他人の立場や考え方を理解できる気持ちを育む。 **「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」（２８年）◆**	**数学：**課題を解決する上で、見通しをもち、筋道を立て、論理的に考察できる能力を育成する。	**理科：**生命や地球に関する事象・現象に関わり、科学的探求し、生命を尊重する態度を育成する。	**社会：**基本的人権について理解を深め、外国人に対する偏見や差別の解消について考える活動を通して異文化の人々と共生する態度を育成する。 **「外国人」（３０年）◆** **美術：**日本と諸外国の美術との相違や共通点について考え、作品を鑑賞することを通して、豊かな情操を養う。また、美術の創作活動の喜びを味わい、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養う。		
特別の教科道徳	○自主、自律，自由と責任 ○友情、信頼	○節度、節制 ○国際理解、国際貢献 ○遵法精神、公徳心	○生命の尊さ ○相互理解,寛容 ○郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	○真理の探究、創造 ○変わりゆく地球	○社会参画、公共の精神 ○生命の尊さ ○友情、信頼	○我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 ○公正、公平、社会正義 ○自然愛護　○思いやり、感謝 「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」（２８年）◆ 「犯罪者被害者やその家族」	○向上心、個性の伸長 ○違法精神、公徳心 ○礼儀	○よりよく生きる喜び ○勤労 ○国際理解、国際貢献	○希望と勇気，克己と強い意志 ○家族愛，家庭生活の充実 「北朝鮮による拉致問題」（３１年）◆	○生命の尊さ ○社会参画，公共の精神 ○よりよく生きる喜び	○よりよい学校生活，集団生活の充実 ○感動，畏敬の念	
総合的な学習の時間	**○障害者と共に生きる社会をつくるために：**障害のある方から話を聞き、障害についての理解を深めることを通して、偏見や差別を解消し、お互いの人権を尊重しながら共に生きていこうとする態度を育成する。 **○社会貢献を目指した進路と自己実現**・・・職業、学習ガイダンス　○自然の存在ととのかけがえのなさ・・・自然に関する調べ学習　地域の方々とのふれあい・・・ふれあい面接の事前事後学習					**○社会貢献を目指した進路と自己実現**・・・職業調べ学習 **○健康への関心を高め、情操を豊かにする取組**・・・合唱コンクールへの取り組み **○健康への関心を高め、情操を豊かにする取組**・・・読書科の取組 **○歴史や文化のもつ特徴とその歴史的背景**・・・百人一首大会への取組			**○社会貢献を目指した進路と自己実現・・・２年生へ向けての取組** **○歴史、文化・・・校外学習調べ学習** **○まとめ・・・振り返り**		
特別活動	**学級活動：**いじめや暴力は人間として絶対に許されない人権を侵害するものであることを理解させる。生徒一人一人が互いの人権を尊重し、よりよい集団生活を築こうとする態度を養う。 **「子供」（２８年）**	**学校行事「パラリンピック講演会」：**パラリンピック競技選手による講演を通して、目標に向かって励む前向きな姿勢から、自己の生き方について考えを深めさせる。				**全体指導および学級活動「ＳＮＳの使い方」：**ＳＮＳ利用上の問題点について話し合うことを通して、自他の人権を尊重する態度を育てる。並行して全体指導も行う。**「インターネットによる人権侵害」**			**生徒会活動：「落ち葉はき運動」、「心がけよう３Ｓ（節電、節水、節約）もったいない運動」、「ベルマーク回収運動」：**ものを大切にする心が自他を大切にする心につながり、無償の奉仕による喜びを味わせる。		
	あいさつ運動（通年）：生徒会による、挨拶を通して温かい人間関係の基礎を養う。　**読書指導（通年）：**人権課題に関する本を読むことを通して、人権課題についての理解を深めさせる。											
その他	**地域の清掃活動：**学校周辺の美化活動を行うことで、地域への愛着を深めさせる。 **ＨＭＢ（花とみどりのボランティア）活動：**地域の方が植えてくれた食物を大切にそだてるボランティアを行うことにより、命の大切さ、感謝、畏敬の念を養う。 **ふれあい月間（不登校対策）** **命の大切さを学ぶ教室**					**人権習慣に向けての取組：**「いじめの防止」をテーマにした人権標語の作成を通して、いじめのない学校づくりに向けての意欲を高める。 **ふれあい月間（いじめ防止）**			**人権週間：**生徒が作った人権標語やポスターを掲示することで、全校生徒の人権意識を高めさせる。		**学校運営連絡協議会：**学校の人権教育についての評価と今後の課題を検討する。	

「　」＝個別的な視点からの取組（末尾の「　」内は人権課題）　⟺＝関連的な指導　▭＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。